

平成25年度 ISO/TC46/SC11国内委員会第2回委員会
議事録

1 日時 : 平成26年 1月24日(金) 14:00~16:10

2 場所 : 文京シビックセンター3階 会議室C

3 出席者 : 委員 保坂 裕興 学習院大学(SC11 リーダ)
西川 康男 ARMA International 東京支部
榎林 幸一 (社)日本画像情報マネジメント協会
長谷川 英重 OMG アンバセダ(TC171 リエゾン)
事務局 中島 康比古 国立公文書館
光富 健一 一般社団法人情報科学技術協会

(敬称略・順不同)

4 配布資料 : 平成25年度第2回 ISO/TC46/SC11国内委員会議事次第 平成
25年度 ISO/TC46/SC11国内委員会 第1回委員会議事録
(資料1)平成25年度 ISO/TC46投票済み案件と投票審議案件
(資料2)ISO303000、ISO30301日本語版
(資料3)NP投票(新業務項目提案)の質問と回答
(資料4)2014年 TC46ワシントン総会アジェンダ案等

5 議事 : 事務局より配布資料の確認を行い、保坂リ
ーダにより議事を進行

5-1) 前回議事録の確認 配布資料をもとに確
認し、承認された。

5-2) 平成25年度 ISO/TC46/SC11投票済み案件と投票審議案件について

- ・ 保坂リーダーより、資料1の項番39(ISO/TC46/SC11N1391)は、10月に専門家招請があったのでメーリングリストによりご意見を求めたが、参加可能な委員がいなかったため、情報収集を図る意図で、保坂リーダーがエキスパート登録した。
- ・ 資料1の項番40(ISO23081-2:2009)のSRについては、当該ISが記録管理メタデータの厳格な概念モデルとして有意義であり、基本的に存続させる方向で投票案を検討することとし、2月末までに投票原案を作成し、ML上で審議することとなった。

5-3)ISO30300、ISO30301日本語版について

- ・ 資料3に基づいて、以下の各項目が確認された。
- ・ 両MSRシリーズ規格と関連するISO15489-1の改訂案が2014年2月にCD投票に付される予定であるが、現時点では、案が未提出である。本SCにおいては、当該改訂案が提出され次第、両MSRシリーズ規格と比較対照等を行う必要がある。
- ・ また、ISO15489-1の改訂版CD案については、現行JIS X0902との関係についても調整が必要である。
- ・ MSRシリーズ規格については、将来のJIS化を展望しつつも、まず、日本国内で、その意義の

周知を図る取組を行う必要がある。

- ・ MSR シリーズは、他の MSS の運用に多大な影響を及ぼすことから、SC メンバで作成した日本語版の用語法などを緻密に検討する必要がある。そのため、2 月末までに、各委員が現状の日本語版における標記のゆれや、他の MSS シリーズの用語法との整合などをチェックし、その結果を保坂リーダーが集約することとする（保坂リーダーから ML 上で各委員に周知することとした）。

5-4)NWIP 投票について（2012 年 10 月以降）

- ・ 事務局から、2012 年 10 月以降、NWIP 投票において投票時の意思表示に対する根拠などを明記することとなったことなどに関する注意喚起があった。

5-5) 2014 年 ISO/TC46 ワシントン総会について

- ・ 2014 年 5 月 5 日～9 日に、ワシントン DC の LC（議会図書館）及び NARA（国立公文書館記録管理院）において開催される総会については、現時点では、SC11 メンバ 1 名について参加費用の補助が可能となる見込みであり、保坂リーダーから、ML 上で各委員へ情報提供することとなった。

5-6) その他

- ・ TC171 リエゾンから、TC171 委員会の動向に関して、日本から提案（JIS）したスキャナチャートに関する規格が IS 化されることとなったこと、ブルーレイディスクに関する JIS 規格が成立したこと等を背景に、統合文書管理に関する NWIP を日本から行い採択されたことなどの情報提供があった。